

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）  
2023年 第7週（2月13日～2月19日）

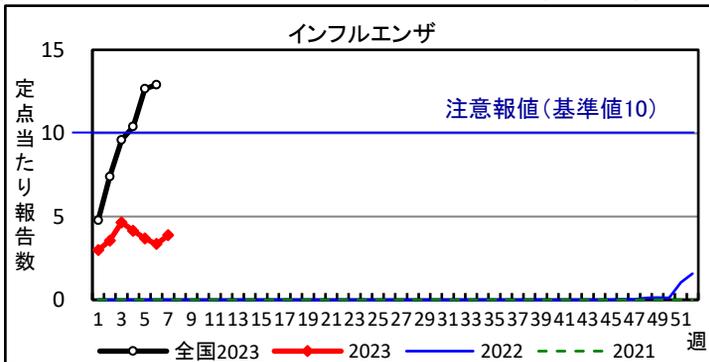
令和5年2月21日

- ★ インフルエンザの報告が全国的に多くなっています。
- ★ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告が一部の地域で多くなっています。
- ★ 感染性胃腸炎の報告が多くなっています。汚染された手・食品・水などを通して口から感染するので、ふん便やおう吐物を処理する時は、使い捨て手袋を着用し慎重に行いましょう。消毒薬は塩素系漂白剤（次亜塩素酸ナトリウム）が有効です。
- ★ 新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの感染拡大を防ぐため、会話時のマスクの着用、こまめな換気、手指衛生に加え「3つの密（密閉・密集・密接）」を避けましょう。

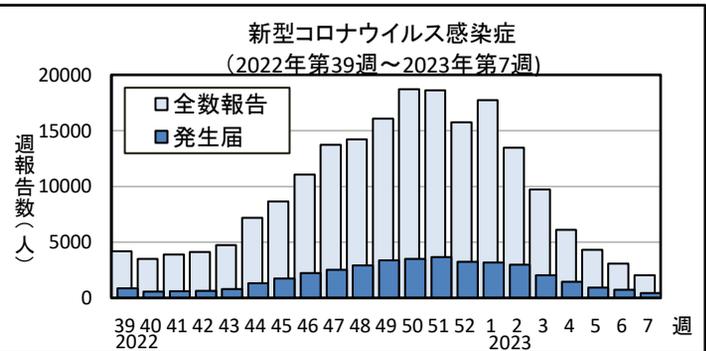
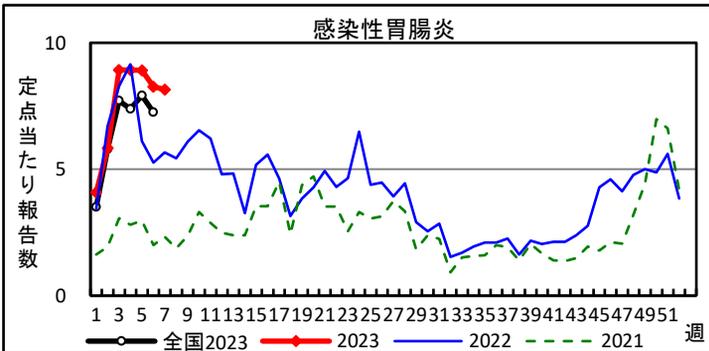
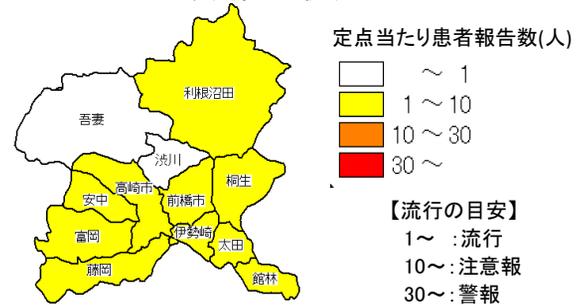
■第7週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	6週	7週	定点当たり報告数の多い地域等
インフルエンザ	3.35	3.87	桐生地域(7.88)、伊勢崎地域(6.00)、太田地域(5.22)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.13	0.45	藤岡地域(8.50)
感染性胃腸炎	8.26	8.15	富岡地域(20.50)、伊勢崎地域(12.50)、館林地域(10.40)



インフルエンザ地域別発生状況



■第7週までの全数類型別報告数

二類	7週	累計	2022年累計	五類	7週	累計	2022年累計
結核	2	18	159	アメーバ赤痢			3
※2023年累計18のうち、2例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		2	13
三類	7週	累計	2022年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1	11
腸管出血性大腸菌感染症		4	115	急性脳炎		1	6
四類	7週	累計	2022年累計	クロイツフェルト・ヤコブ病		2	4
E型肝炎	1	3	10	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			13
A型肝炎			1	後天性免疫不全症候群		1	11
つつが虫病			16	侵襲性インフルエンザ菌感染症			3
デング熱			1	侵襲性髄膜炎菌感染症			1
レジオネラ症		4	49	侵襲性肺炎球菌感染症	1	4	14
新型インフルエンザ等感染症	7週	累計	2022年累計	水痘(入院例)			6
新型コロナウイルス感染症	452	11776	243675	梅毒	3	28	141
感染症法第12条に基づく届出のみ計上しています。				播種性クリプトコックス症			1
動物の感染症	7週	累計	2022年累計	破傷風			2
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		3	0	百日咳		5	8

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★  
「群馬県感染症情報」で検索するか、  
以下URLもしくはQRコードから開く  
<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>



【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター  
メールアドレス: [kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp](mailto:kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp)  
電話: 027-232-4881